

あとがき

本誌 79 巻 2 号で触れた、『温暖化と植生』についての続きを少し記します。植物には暖かさの指数という活動の指標があります。簡単にいえば摂氏 5℃以上で温帯植物の重要な生命現象が営まれています。普通は月ごとの平均気温の積算で表現されます。当然温暖化が進めば積算温度も変わります。例えば、私も含めて多くのスギ花粉飛散予測者（あくまで予想者ではない）は標準木を中心に『今年の花芽の量は少ない』と判断しました。昨年夏の台風が多かったこと、熱帯夜が少なかったことも当然のことながら根拠となっています。

ところが、3 月に入って突如のスギ花粉嵐に襲われました。病院は患者さんに襲われることになりました。日最高気温が摂氏 12℃を超え、湿度が低くなると関西ではスギ花粉が飛び交います。例年だと 2 か月をかけてゆっくり飛び出すものが、一気に飛散を始めます。『少ない出来高でも短期間に集中して効率よく飛んだ』のが今年の関西のスギ花粉飛散です。とんだところで温暖化の副産物が出現してしまいました。大きな教訓を得ました。

年度末は何かと忙しいものです。この 4 月には大学医学部でも新職制が導入されます。助手が助教に、助教授が准教授に呼称が変更され、研究と教育を担務します。果たして、従来の医局講座制の弊害を打破する決め手となるのでしょうか、疑問です。

さてさて、医学や医療の世界は科学によって裏付けされた経験や、きわめて普遍的な技術の手渡しが必要とされるところです。教室や講座が教育と研究を専らにすることが是とされるとして、医学部以外の学部でも保有している知的財産や高額な研究施設の活用はどのようにされるのでしょうか？医学部附属病院がもっている医学医療の活動力は非常に強力です。しかし、卒後教育を含めて人的資源の役割分担が『新職導入』を契機に変わろうとしています。附属病院の医療技術の継続が危機に瀕しているのです。

今月号も臨床のエッセンスを一杯含んだ論文が並んでいます。一服のお茶に等しい清涼感が得られます。熟読下さい。

(竹中 洋)

編集顧問

大和田健次郎

佐々木 好 久

曾 田 豊 二

坂 井 真

小 田 恂

編集委員

八 木 聰 明

竹 中 洋

吉 原 俊 雄

耳鼻咽喉科・頭頸部外科（第 79 巻 第 6 号）

発 行 株式会社 医学書院

2007 年 5 月 20 日発行（毎月 1 回 20 日発行）

代 表 者 金原 優

定価 2,730 円（本体 2,600 円＋税 5%）

〔2007 年年ぎめ予約購読料 39,950 円
増刊号を含む 13 冊，税込・送料小社負担〕

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710（担当 西塚・中田）

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802（編集室）

E-mail : jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・医学書院ホームページ(インターネット)は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/>です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/>です。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・JICIS < (株)日本著作出版権管理システム委託出版物 >

・本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム (03-3817-5670) の許諾を得てください。